

韓国語に対応する日本語動詞の 意味境界に関する考察

－韓日・日韓辞書の用例を中心に－

呉守鎮*

目次

1. 序論
 2. 研究方法
 3. 研究分析及び考察
 - 3.1 韓国に対応する日本語動詞
 - 3.2 日本語動詞の用例及び意味分析
 - 3.3 日本語動詞の用例分析
 - 3.4 韓国語に対応する日本語動詞の意味境界
 4. 結論
-
-

1. 序論

韓国人が日本語を学習する際、韓国語と日本語は語順が同じであり、文法構造が相似するため、単語を並べるだけである程度意味が通じる。又同じ漢字文化圏であるため、読み方は異なるが漢字を見ると意味が分かるような類似した単語が多い。このように韓国人にとって日本語は両国語間の類似性により親しんで学習しやすい外国語として認識されている。

河室(2003)は多くの韓国人学習者が誤用を犯す項目は語彙であり、その中でも動詞が

* 漢陽大学校 日本語・文化学科 博士課程

最も高い比率を占めていることを調査で確認した。外国語の初級学習過程で特に母語干渉による影響が存在するが、韓国語と日本語のこういった類似性は肯定的な学習効果を得られる側面もあるが、両国語が類似するという認識によって犯しやすい1対1対応¹⁾の言語転移²⁾は誤りを犯す原因になりがちである。とりわけ、動詞の場合、こういった現象が著しく現れるが、動詞は多様な意味を含んでおり、意味の範疇(category)は言語によって異なるため、意味習得に困難を感じるのである。

したがって、韓国人学習者が日本語を習得する過程において韓国語に日本語を対応させて学習するため、一例えば、韓国語 ‘살다’ に対応する日本語動詞 ‘生きる・暮す・住む’ のように一類似性によって犯しやすい誤用の例として動詞に注目したい。

そして、一般的に学習者が用いる多様な韓日・日韓辞書の用例に基づいた意味分析を通して韓国語に対応する日本語動詞の意味境界を考察したい。

2. 研究方法

趙南星(2003)は100あまりの論文を分析した結果、多くの誤用分析者は大学で日本語を指導しており、誤用の調査対象者はある程度学習水準に達した大学生を中心とした実際学習者である。こうした実際学習状況から実際学習者の作文、会話、翻訳などに基づいて統辞論、語彙論、音韻論、形態論、文字論、語用論に分けて誤用例をまとめた。これは韓国人日本語学習者が頻繁に犯す誤用例として見なしてもいいのであるが制限された対象者を通して誤用実態を把握しているため、韓国人日本語学習者の日本語全範囲にかけた誤用実態であるとは不足な部分があると考えられる。

そして、本研究ではこうした先行研究の限界を補うため、先に述べた通り、韓国語と日本語の類似性によって韓国語に日本語を対応して学習する傾向から、よく誤用を犯す可能性が見られる語彙、その中でも日本語能力試験(JLPT)出題基準語彙に限って選択した上、3種の韓日辞書の二箇所以上に載っている韓国語に対応する日本語動詞を中心に、誤用の可能性を予想することにする。〈表1〉は多くの学習者が使用している電子辞書におさめられた辞書を表したものであり、本稿では日本語動詞の選定及び用例抽出に用いた。

1) 外国人学習者は外国語の語彙の意味が母国語の対応する語の意味と完全に一対一対応すると言う信念が共通して見られるという。今井むつみ(1993)の再引用である。

2) 転移は母語の言語習慣を目標言語へ延長することであり、転移された習慣が目標言語に容認可能なものであれば促進効果を持ち、また転移された習慣が目標言語に容認不可能であれば干渉となる。本稿では韓国語と日本語の類似性によって犯しやすい誤用に着目し、ここでは言語転移を干渉と見なす。

<表1> 電子辞書におさめられた各種辞書

会社名	韓日辞書	日韓辞書
SHARP	큰사이스 韓日辞書(2007) 「금성출판사」 사전팀	옛센스 日韓辞書(2006) 「민중서림」 손라범 외편
IRIVER	프라임 韓日辞書(2008) 「두산동아」 편집부	프라임 日韓辞書(2008) 「두산동아」 편집부
ACONEPRO	프라임 韓日辞書(2008) 「두산동아」 편집부	프라임 日韓辞書(2008) 「두산동아」 편집부
HP	옛센스 韓日辞書(2006) 「민중서림」 편집부	엘리트 日韓辞書(2006) 「시사일본어사」 편집부
CASIO	프라임 韓日辞書(2008) 「두산동아」 편집부	프라임 日韓辞書(2008) 「두산동아」 편집부

3. 研究分析及び考察

外国語を学習する際、辞書は学習者の必需品と言っても過言ではないほど、ある語彙の意味・用法を学習する際辞書を用いることが多い。勿論、韓日・日韓辞書を通して韓国語に対応する複数の日本語動詞の意味が確かに習得できるなら問題にならないのであるが、大抵の場合は韓日・日韓辞書を通してその単語の意味を理解し、使い分けることは容易ではないので、学習者は辞書に頼って未習の単語の意味を把握すると意味の混同を及ぼす恐れがある。³⁾

しかし、多くの日本語学習者は一般辞書である韓日・日韓辞書を通して未習の単語の意味を習得しようとするため、一般辞書の活用価値は高いと見られ、一般辞書を通した韓国語に対応する日本語動詞の意味把握と共に意味境界を分析することは重要である。なぜなら学習者は辞書を通して語の意味を習得しており、これは辞書を通して習得できる語の意味範囲を把握することができるからである。

3.1 韓国語に対応する日本語動詞

韓国人が誤用を犯す可能性の高い項目は特に多様な意味を持っている動詞である。例えば、韓国語 ‘살다’ は日本語 ‘生きる・暮らす・住む’ に対応すると見られる。つまり、韓国語 ‘살다’ は日本語 ‘生きる・暮らす・住む’ の意味が含まれているより幅広い概念

3) 吳守鎮(2006), 「日本語類義語の使い分けに関する考察」の動詞類義語についての意識調査によると、日本語類義語の使い分けのための方法として、一般辞書を引く(41.2%)、先生、先輩に聞く(21.2%)、同じ意味で理解する(16.5%)、類義語辞典を引く(11.8%)、その他(9.3%)であった。また先の方法で動詞類義語の意味が分かったという答えは15.3%にすぎなかった。

で用いられ、動詞の使い分けが困難であり、学習し難いと予想される。したがって、先の<表1>の3種の韓日辞書を中心に韓国人学習者が誤用を犯しやすいと見られる韓国語に対応する複数の日本語動詞を語レベルに基づいて選定しており、その結果は以下の通りである。

<表2> 韓国語に対応する日本語動詞

順番	韓国語	日本語	順番	韓国語	日本語
1	갖추다	備える・整える(調える)	33	빛나다	輝く・映える・光る
2	견디다	堪える・耐える(堪える)	34	사귀다	付き合う・交わる
3	기대다	頼る・もたれる・寄り掛かる	35	사용하다	使う・用いる
4	기르다	育てる・養う	36	살다	生きる・暮す・住む
5	깨지다	壊れる・割れる	37	삶다	煮る・茹でる
6	끝나다	終わる・済む	38	생각하다	思う・考える
7	끝내다	終える・済ませ(済ませる)	39	속이다	欺く・ごまかす・だます
8	남다	余る・残る	40	식다	冷める・冷える
9	내리다	下りる(降りる)・下る・降る	41	식히다	冷ます・冷やす
10	다가오다	近づく・近寄る・迫る	42	싸우다	争う・競う・戦う
11	닫다	閉める・閉じる	43	쓰다	使う・用いる
12	달리다	駆ける・走る	44	안다	抱く・抱える・抱く
13	담그다	漬ける(浸ける)・浸す	45	알다	知る・分かる
14	닿다	触る・触れる	46	얼다	凍る・凍える
15	더하다	加える・足す	47	없어지다	消える・無くなる
16	돕다	助ける・手伝う	48	열다	開ける・開く
17	뒤돌아보다	顧みる・振り返る	49	오르다	上がる・上る(登る・昇る)
18	때리다	打つ・叩く・殴る	50	의지하다	頼る・もたれる・寄り掛かる
19	만지다	触る・触れる	51	이루다	遂げる・果す
20	말리다	乾かす・干す	52	입다	着る・穿く(履く)
21	말하다	言う・語る・喋る・述べる・話す	53	있다	有る(在る)・居る
22	맡다	預かる・受け持つ・引き受ける	54	자다	眠る・寝る
23	먹다	食う・食べる	55	잡다	掴む・握る
24	문지르다	擦る・揉む	56	정하다	決める・定める
25	바라다	願う・望む	57	참다	堪える・耐える(堪える)
26	받아들이다	受け入れる・取り入れる	58	찾다	探す(捜す)・探る

27	배우다	教わる・覚える・習う・学ぶ	59	치다	打つ・叩く・殴る
28	벌다	稼ぐ・儲る	60	타다	焦げる・燃える・焼ける
29	벗기다	剥がす・剥ぐ・剥く	61	틀리다	誤る・違う・間違う
30	비비다	擦る・擦る・揉む	62	피하다	避ける・逃れる・避ける
31	부서지다	碎ける・壊れる・割れる	63	품다	抱く・抱える・抱く
32	비틀다	捻る・振る	64	향하다	向かう・向く・向ける

3.2 日本語動詞の用例及び意味分析

日本語学習者が作文や会話をする際、大体初めは韓日辞書を通してその意味を習得しようとするが、主に複数の単語が載ったり、載った単語でもその用例が全部提示していないので、学習者は語彙の選択において混同しやすいのである。その後、学習者は日韓辞書を引き、その単語の意味がすぐ分かる場合もあるが、辞書には大体基本的な用例や慣用的な表現が提示されているため、言語生活で用いようとする意味を迅速に理解することは容易ではなくなってしまう。こういったことから、学習者は自分の判断に応じて語彙を選択することがよくあるので、誤用を犯し易いのである。

したがって、韓日・日韓辞書の用例を通して各動詞の意味を理解し、使い分けの可能性を予想することにする。但し、〈表2〉の64ペアの動詞のうち、文レベルに基づいた韓国語に対応する日本語動詞の用例が全部現れた総18ペア⁴⁾に限って比較分析することにした。また一部の用例では기르다→길러내다、말다→떠말다、바라다→더 바라다、벗기다→벗기고 빼앗다、살다→살아가다、안다→끌어안다、잡다→붙잡다(꽂잡다)のように基本形から助動詞、接頭辞、修飾語が付いた場合は認めることにした。辞書で現れた各動詞の用例は〈表3〉であり、辞書の用例から得られた動詞の意味は〈表4〉の通りである。

〈表3〉 韓日・日韓辞書の用例

順番	韓国語	日本語	韓日辞書	日韓辞書
			朝顔を育てる、女手一つで子供3人を育てた(길러냈다)、人材を育てる(금)	子供を育てる、ひなを育てる、手塩にかけて育てる、部下を育てる、弟子を育てる(두)

4) 各辞書に用例が全部示された動詞は韓日辞書で24ペア、日韓辞書で45ペアであり、そのうち韓日・日韓辞書に共通的に用例が示された動詞は総18ペアである。なお、動詞によっては韓国語に対応する日本語動詞3個あるいは5個のうち、2個だけ選定されたものもある。

1	기르다	育てる (そだてる)	子供を育てる、母乳で育てる、生みの親より育ての親、弟子を育てる、若い科学者を育てる(ㄱ) 子供を育てる、母乳で育てる、生みの親より育ての親(민)	子供を育てる、弟子を育てる、公德心を育てる(민) 子を育てる、手塩にかけて育てる、一人前に育てる(시)
		養う (やしなう)	判断力を養う、国力を養う(ㄱ) 体力を養う(ㄱ) 人材を養う、尚武の気風を養う、気力を養う、公德心を養う(민)	孤児を引き取って養う、胆力を養う、正しい判断力を養う(ㄱ) 子を養う、よい習慣を養う、勤労の風を養う、気力を養う、胆力を養う(민) 子を養う、多くの牛を養う、実力を養う、他人の子を引き取って養う(시)
2	깨지다	壊れる (こわれる)	素焼きは壊れやすい(ㄱ) 石膏像が倒れて壊れた、縁談が壊れる(ㄱ) 壊れないようにする、縁談が壊れる(민)	コップが壊れる、壊れた花瓶、壊れやすい杯、ふんいきが壊れる、父の反対で縁談が壊れた(ㄱ) ちゃわんが壊れる、コップがこなごなに壊れる、縁談が壊れた、話が壊れる(민) ちゃわんが壊れる、壊れやすい杯、姉の縁談が壊れた(시)
		割れる (われる)	ガラスが粉々に割れた(ㄱ) ガラスが割れる、卵が割れる(ㄱ) おわんが割れる、ガラスが割れる、額が割れる(민)	コップが割れる、割れるような声で笑う、頭が割れるように痛い(ㄱ) ガラスが割れる、談判が割れる(민) 花びんが割れる(시)
3	내리다	下りる 降りる (おりる)	汽車から降りる、バスから降りる(ㄱ) 幕が下りる、飛行機が地上に下りる、電車から降りてタクシーに乗る、今朝はたくさん霜が降りた、許可が下りる(ㄱ) 霜が降りる、幕が下りる、船を降りる、バスから降りる(민)	幕がおりる、船からおりる、途中でおりる、許可がおりる、露がおりる(ㄱ) 幕が下りる、霜が下りた朝、許可が下りる、バスを降りる、船を降りる、汽車から降りる、神戸で降りる(민) 幕がおりる、車からおりる、霜がおりる(시)
		降る (ふる)	初雪が降る、霧雨が降る(ㄱ) 朝から雨がしとしと降っている(ㄱ) そば降る雨、雨が降る(민)	春雨が降る、天から降ったか地から湧いたか(ㄱ) 雪が降る、霜が降る(민) 雪が降る、霜が降る(시)
4	때리다	打つ (うつ)	胸を打つ悲しく美しい話(ㄱ) 船ばたを打つ波、胸を打つラストシーン(ㄱ) よく打つ選手(민)	ほおを打つ、頭を打つ、耳を打つ甲高い声(ㄱ) 相手の頭を打つ、雨が窓を打つ(민) 相手の頭を打つ(시)
		叩く (たたく)	品物の値をたたく(ㄱ) 公務員の不正行為を新聞がたたく(ㄱ) 尻をびしゃりと叩く(민)	母親はいたずら息子の尻を叩いた、敵の補給基地を叩く、政治の腐敗をマスコミが叩く(ㄱ) 醜行を新聞が叩く、叩いてやる(민) 頭を叩く、棒で叩く(시)
			ためらわずに言ってごらん、来月行くと言ってくれ、彼は私のことをどう言ったの(ㄱ)	彼の言うことは難しい、もう一度言って下さい、どうのこうの言う、私は決定的な一言を言わずにおいた、言うは易く行う

5	말하다	言う (い)	わたしに言わせれば彼は天才だ、言うは易く行なうは難し、わたしの言ったことを誰にも話さないでくれ、人のことをよく言う、人のことを悪く言う、その催しを彼らは何とっていますか、彼は明日必ず来いとわたしに言った、この喜びを何と行ってよいのか分からない(ㄱ) それとなく言う、いくら言っても聞かない(민)	は難し、明日ここに来るよにと言った、すぐ立ち退くよにと言った、首相は近い将来に減税はないと言った、専門医にみてもらったほうが良いと言った、彼はそれについてなにも言わなかった、あの人にはいくら言っても無駄です、英語で思ったことが言える、残酷とは言わないまでも冷淡だ(ㄱ) 言うはやすく実行は難しい、Aがどうぼをしたと言う、遅れた理由を言う、私が言ってあげよう、何とも言えない、君のことを言っていたんだ(민) 遅れた理由を言う、言うは易く行なうは難し(시)
		述べる (のべる)	進んで意見を述べる(ㄱ) 私は真実を述べているのです(ㄱ) 意見を述べる(민)	感想を述べる、思いのたけを述べる(ㄱ) 正面切って述べる(민) 理由を述べる、正面切って述べる(시)
6	말다	預かる (あずかる)	子供を預かって育てる(ㄱ) 貴重品を預かる、この金を預かってくれ、昼間は子供を五人預かっている(ㄱ) 荷物を預かる、身柄を預かる(민)	貴重品を預かる、銀行は預かったお金を貸している、子供を預かる、問題を議長が預かる(떠맡다)、その喧嘩はわしが預かろう(ㄱ) 荷物を預かる、当銀行は千円以上お預り致します、帳場を預かる、台所を預かる、甥を預かる、三年生を預かっている、数千人の生命を預かっている、けんかを預かる(떠맡다)(민) 荷物を預かる、一つの部署を預かる(떠맡다)、勝負を預かる(떠맡다)(시)
		引き受ける (ひきうける)	引き受けた責任を果たします(ㄱ) 工事を引き受ける、ピアノのレッスンを引き受けている(ㄱ) 責任を引き受ける(민)	翻訳を引き受ける、損害を引き受ける(떠맡다)、役員を引き受ける(ㄱ) 仕事を引き受ける(떠맡다)、役員を引き受ける、店を引き受ける(떠맡다)、客を引き受ける、敵を一手に引き受ける(떠맡다)(민) 生徒会長を引き受ける(떠맡다)、後任を引き受ける(떠맡다)、敵を一手に引き受ける(떠맡다)(시)
7	바라다	願う (ねがう)	願ってもないことだ(더 바랄나위없다) (ㄱ) 祖国の統一を願う(ㄱ) つつしんで願います(민)	大臣の椅子を願う(ㄱ) 援助を願う、無事を願う(민) 彼の幸福を願う、援助を願う(시)
		望む (のぞむ)	世界の平和を望む(ㄱ) 救助を望む(ㄱ) 出世を望む(민)	出世を望む、平和な社会を望む、学生に望む(ㄱ) 子供の幸せを望む(시) 出世を望む、学生に望む、望むべくもない、君に望むのは正直さだ、望んで

				も無駄だ、自由を望む、平和を望む(민)
8	벗기다	剥ぐ(はぐ)	牛の皮を剥ぐ(금) 虎の皮をはぐ(두) 皮を剥ぐ、仮面を剥ぐ(민)	包装紙を剥ぐ、動物の皮を剥ぐ、樹皮を剥ぐ(두) 木の皮を剥ぐ、着物を剥ぐ(벗기고 빼앗다)(민) 皮を剥ぐ、着物を剥ぐ(시)
		剥く(むく)	たまねぎの皮をむく、ゆで卵の皮をむく(금) ミカンの皮をむく(두) 蜜柑の皮を剥く(민)	りんごの皮を剥く、うぎぎの皮を剥いた、一皮剥けば詐欺師だ(두) リンゴの皮を剥く、豆を剥く、つらの皮を剥く(민) リンゴの皮を剥く、一皮剥けば詐欺師だ(시)
9	살다	生きる(いきる)	生きているかぎり、いつも希望をいदैて生きる、昔の賢人の教えは今日も生きている、目が二つできて生きる(금) 生きる喜び、私が生きている限り、彼が生きている間、鳥は穀粒を食べて生きている、生きる張りを失った、死にかかった大石がやっと生きた、この石だけ生きればわたしが勝つ、生きた教訓、この条項はまだ生きている(두) 死ぬか生きるかの切実な問題、百まで生きる、生きる張りを失う、生きた絵、石が生きる、この法律はまだ生きている(민)	生きるか死ぬかの問題、米を食って生きる、百歳まで生きる、筆一本で生きる(살아가다)、生きるための仕事、学問に生きる、思い出が心の中に生きている、建国の精神は生きている、この法律は生きている、画面が生きている、最後の一語が生きている(두) 百まで生きる、神経が生きている、その精神は今日なお生きている、いきんがための手段、人は生きるためにたべる、苦難に生きた十年、学問に生きる、思い出に生きる、この規則はまだ生きている、塩加減で味が生きる、その一語で詩が生きた、基で石が生きる(민) 野草を食べて生きる、生きるか死ぬかの大問題だ、生きるための手段、この規則はまだ生きている、最後の一語が生きている(시)
		暮す(くらす)	誰も健康に暮らすことを願う(금) 幸福に暮らす、月給だけでどうにか暮らしているよ(두) 約やかに暮す、手がたく暮す(민)	気ままに暮す、平和に暮す、こんな金では暮していけない(두) 毎日幸せに暮す、安月給では暮していけない(민) こんな安月給では暮していけない、何をして暮そうと自由だ(시)
		住む(すむ)	私の住んでいるマンション(금) 私の住んでいる家、この家で10年間住んだ(두) 市内に住んでいる(민)	住む家をさがす、この家は久しく人が住んでいない、この町に住んで十年になる、水に住む動物(두) 都会に住む、高いこずえに住む鳥(민) 都会に住む、この村に住んで久しいです、アフリカに住む動物(시)
			道具を使う、経費を使う、事務員を使う、身だしなみに気を使う、木材を	催眠術をつかう、忍術をつかう、お金をつかった選挙、神経をつかう細かい仕

10	쓰다	使う 遣う (つかう)	使ってつくった机(금) 試しに使ってみる、その仕事には私を使 ってください、物資を節約して使う、 気を使う(두) ために使ってみる、薬を使わない(민)	事、頭をつかう(두) 頭を使う、袖の下を使う、わいろを使 う、だしに使う、お金をつかう、紙をむ やみにつかう、本に金をつかう、気を遣 う、英語を遣う、ていねいな言葉を遣い なさい(민) お金をつかう、気をつかう(시)
		用いる (もちいる)	計略を用いる(금) 卑怯な手段を用いる(두) 計略を用いる(민)	すみずみにまで意を用いる(두) 下剤を用いる、意を用いる、技術者を 用いる、重く用いる、新人を用いる、有 能の士を用いる、新戦法を用いる、あ の意見を用いる(민) 新しい薬を用いる、外壁は大理石を用 いる(시)
11	안다	抱く (いだく)	希望をいだく、悲しみをいだく(금) 怨恨をいだいて去る(두) 悲しみを抱いて(민)	おさな子を胸に抱く(두) 自然の懷に抱かれる(민) 子を胸に抱く、山に抱かれた村(시)
		抱く (だく)	母が子供を抱く、めんどりが卵を抱く (금) 恋人を胸に抱く、赤ん坊を抱く、鳥が 卵を抱く(두) 子供を抱く、鶏が卵を抱く(민)	赤ん坊を抱く、肩を抱く(끌어안다)、 恋人の胸に抱かれる、お母ちゃん、抱 いて(두) 子供を抱く、人形の抱いて寝る(민) 子供を抱いて歩く(시)
12	열다	開ける (あける)	窓を開ける、鍋のふたを開ける(금) 戸を開ける、箱のふたをあける(두) ふたを開ける、窓を開ける(민)	ふたを開ける、戸を開ける、店を開ける (두) 窓を開ける、ふたを開ける、玄関の戸を 開ける、店を開ける(민) ふたを開ける(시)
		開く (ひらく)	店を早目に開いてお客を迎える、国会 を開く、外交関係の道を開く、新しい 時代を開く(금) ついに口を開く、店を開く、展覧会を 開く、新時代を開く、活路を開く(두) 口を開かない、国会を開く、新時代を 開く、送別の宴を開く、その店は日曜 にも開く(민)	窓を開く、口を開く、胸を開く、国会を 開く、会議を開く、音楽会を開く、生き る道を開く(두) 戸を開く、ふたを開く、口を開く、括弧 を開く、門戸を開く、店を開く、新しい 流派を開く、送別会を開く、血路を開 く、 道を開く(민) 窓を開く、店を開く、歓迎会を開く、公 園で集会を開く、来月の一日から美術 館で展示会を開く(시)
			先生が教壇に上がる、陸に上がる、 成績が上がる、収益が上がる、利益 が上がる、月給が上がる、米の値段 が上がる、勝利の歓声が上がる、風 邪をひいて熱が上がった、階段を上 がる(금)	地位が上がる、能率が上がる、成績 がだいふ上がった、効果が上がらな い、運賃が上がる、株価が上が った、花火が上がる、意気が上がら ない、陸に上がる(두) 花火が上がる、のろしが上がる、陸に

13	오르다	上がる (あがる)	煙が上がる、成績が上がる、階級が上がる、実績が上がる、物価が上がる、料金が上がる、かんせいが上がる、血圧が上がる(ㄱ) 幕が上がる、成績が上がる、物価が上がる、相場が上がる、熱が上がる、 温度が上がる、陸に上がる、氣勢が上がる、階段を上がる(ㄴ)	上がる、足をふいて上がる、地位が上がる、成績が上がる、月給が上がる、利益が上がる、物価が上がる、スピードが上がる、氣勢が上がる(ㄴ) 幕が上がる、位が上がる、物価が上がる(ㄷ)
		上る 登る 昇る (のぼる)	山に登る、観衆が5万人以上にのぼる、松茸が食卓にのぼる、女性の問題が話題にのぼる、山に登る(ㄱ) 山に登る、話題に上る(ㄴ) 山に登る、木に登る、壇上に登る、王位に登る、川を上る、旅行の途に上る、食ぜんに牛肉が上る、百万人以上に上る、話題に上る、人の口に上る、会議に上る、坂を上る(ㄴ)	山にのぼる、階段をのぼる、木にのぼる、地位がのぼる、皇帝の地位にのぼる、話題にのぼる、人の口にのぼる、食膳にのぼる、遠洋航海の途にのぼる、煙が一すじのぼる(ㄱ) 坂を上る、頭に血が上がる、王位に上る、会議に上る、議題に上る、人の口に上る、食膳に上る、地位が昇る、月給が昇る、山に登る、木に登る、演壇に登る(ㄴ) 階段をのぼる(上る・昇る)、大臣の位にのぼる(上る・昇る)、議題にのぼる(上る・昇る)、山に登る、木に登る(ㄷ)
14	입다	着る (きる)	洋服を着る(ㄱ) 新しい洋服を着る(ㄴ) 恩を着る(ㄴ)	コートを着る(ㄴ) シャツを着る(ㄴ) コートを着る(ㄷ)
		穿く 履く (はく)	ズボンを履く(ㄱ) ズボンをはく(ㄴ) ズボンをはく(ㄴ)	ズボンを穿く、袴を穿く、スカートを穿く(ㄴ) スカートを穿く(ㄴ) スカートを穿く、ズボンを穿く(ㄷ)
15	있다	居る (いる)	ここに一緒にいようよ、兄はフランスにいる、下に弟が二人いる、下に妹が二人いる、キム博士は研究所にいる(ㄱ) 僕はここにいる、彼は今もそこにいる、3時まで事務所にいるから、まだ生きている(ㄴ) 長官の席にいる(ㄴ)	人が居る、ずっとここに居る、あの家には猛犬が居る、アフリカにはライオンが居る、部屋の中にだれか居る、本人の居る前では言うな、空に雲が居る(ㄴ) ずっと東京に居る、犬が居る、アフリカにはライオンや象が居る、父は居ません(ㄴ) 犬がいる、アフリカにはライオンがいる、父は夜ならいつも家にいる、兄はアメリカにいる(ㄷ)
		有る 在る (ある)	山にはまだ雪がある、旅券がありますか、ポケットにあるのはこれだけだ、勇気のある青年、講義がある、8時に会合がある、仕上げの段階にある、苦しい立場にある(ㄱ) あそこに島がある、その本屋はあのビルの中にある、非常に苦しい立場にあ	梅の木がたくさんあって、頭上には雲がある、目には涙があった、いつまでもあると思うな、親と金、子供のある人、投票権がある、伊豆に別荘がある、才能がある、ちょっと相談があるんだけど、明日試験がある、重大発表がある、ここで昨日事故があった、広野に一人あ

			<p>る、 勇気のある行動、自信がある、充分にやりとげだけの能力がある、どんな難関があっても克服する覚悟だ、午後に会議がある(ㄱ)</p> <p>山もあり川もある、川辺にある家、ソウルの西南にある、妻がある、文句あるのか、そんな事があってたまるものか、用があるのでお先に失敬する、病気がある(ㄴ)</p>	<p>るようなさびしき、その笑い声はどの部屋にあっても聞くことが出来る、ややあって口を開いた(ㄱ)</p> <p>賛成する人が在る、神は在るのか、世に在る人、東京の西南に在る、責任は彼に在る、逆境にある、おもしろい話がある、妻がある、有る事無い事言い触らす、有る所には有るもんだ、教養がある、広い庭がある、ガスがある、自然科学部門にあつては、必須科目の中ではフランス語がある、事故があった日、試験がある、きょうは風呂がある(ㄴ)</p> <p><在る> 本社は東京にある、途中に一本松がある、逆境にある、そのころ、彼は委員長地位にあった</p> <p><有る> 伝統がある、ありもしない話、いつまでもあると思うな親と金、火事があった、あした学校で運動会がある、ここで昨日事故があった、彼には金がある、妻子ある男、風格がある(ㄷ)</p>
16	잡다	<p>掴む (つかむ)</p>	<p>襟首をつかむ、端緒をつかむ(ㄱ)</p> <p>取っ手をつかむ、彼の話は雲をつかむようで信じられない、証拠をつかむ、機会をつかむ、相手の弱点をつかむ(ㄴ)</p> <p>人の襟首をつかむ、相手の弱点をつかむ、証拠をつかむ(ㄴ)</p>	<p>雲を掴むような話、証拠を掴む、金づるを掴む、幸運を掴む、機会を掴む(ㄱ)</p> <p>雲を掴むような話、袖をしっかり掴む、金づるを掴む、手当たりしだいに掴む、大金を掴む、機会を掴む、幸運を掴む、手掛りを掴む、解決の糸口を掴む、証拠を掴む、人の弱点を掴む、輪郭を掴む(ㄴ)</p> <p>腕を掴む(붙잡다)、ハンドルをしっかり掴む、チャンスを掴む(ㄷ)</p>
		<p>握る (にぎる)</p>	<p>ハンドルを握る、弱みを握る(ㄱ)</p> <p>鉛筆を握る、大権を握る、証拠を握る、相手の弱点を握る、ハンマーを握る(ㄴ)</p> <p>政権を握る、相手の弱点を握る(ㄴ)</p>	<p>ペンを握る、ハンドルを握る、実権を握る、証拠を握る、弱みを握られた(ㄱ)</p> <p>手を握る、刀の柄を握る、絵筆を握る、ハンドルを握る、彼と手を握って事業に乗り出す、政権を握る(ㄴ)</p> <p>刀の柄を握る、ハンドルを握る、部下の心を握る(꼭잡다)(ㄷ)</p>
17	치다	<p>打つ (うつ)</p>	<p>むちでふくらはぎを打つ、太鼓を打つ、鐘を打つ、刀を打つ、めんこを打って遊ぶ、花札を打つ、逃げを打つ、寝返りを打つ、祝電を打つ、司会部に無電を打つ、軋む木の椅子に釘を打つ(ㄱ)</p>	<p>ヒットを打つ、鼓を打つ、鐘が打つ、時計が三時を打つ、手を打って喜ぶ、コンクリートを打つ、投網を打つ、電報を打つ、タイプを打つ、花札を打つ、トランプを打つ、墨縄を打つ、先手を打つ、幕を打つ、テントを打つ、脈を打つ</p>

			棒で打つ、壁に釘を打つ、電報を打つ、敵軍を打つ(두) 人を打つ、釘を打つ、太鼓を打つ、鐘を打つ、刀を打つ、首を打つ(민)	つ、稲の穂が波を打っている(두) ヒットを打つ、太鼓を打つ、十時を打つ、相手の頭を打つ、首を打つ、幕を打つ、網を打つ、投網を打つ、手を打つ、手を打って人を呼ぶ、手を打って喜ぶ、先手を打つ、くぎを打つ、田を打つ、電報を打つ、コンクリートを打つ(민) 頬を打つ、相手の頭を打つ、鼓を打つ、時計が一時を打つ、手を打って喜ぶ、ヒットを打つ、首を打つ、電報を打つ、花札を打つ、先手を打つ、脈を打つ(시)
		叩く (たたく)	テーブルをたたいて熱弁をふるう(금) 太鼓をたたく(두) テーブルを叩く、太鼓を叩く(민)	手を叩く(두) 手を叩く、太鼓を叩く(민) 手を叩く、太鼓を叩く(시)
18	향하다	向く (むく)	上を向く、後ろを向く(금) 後ろを向く、心が故郷に向く(두) 後ろを向く、壁の方を向いて立つ、海に向いた家、北に向く、家は森に向いている(민)	北に向く、南に向いた家、海に向いて開けた土地(두) 海に向いて開けた土地、北に向く(민) 右を向く、海に向いて開けた土地、南を向いた明るい部屋(시)
		向ける (むける)	機首を北へ向ける(금) 顔を上に向ける、天に向けて大きく叫ぶ(두) 顔を下に向ける(민)	イギリスに向けて出発する、住民に向けて訴える(두) ロンドンに向けて出発した(민) ロンドンに向けて出発した(시)

*()内は금성출판사, 두산동아, 민중서림, 시사일본어사など、出版社の初めの文字を示す。

<表4> 用例から得られた日本語動詞の意味

順番	韓国語	日本語	韓日辞書	日韓辞書
1	기르다	育てる (そだてる)	동식물(아이·인재)을 기르다, 가르치다, 양성하다	기르다, 키우다, 양육하다, 길들이다, 양성하다
		養う (やしなう)	체력·정신·능력을 단련하다, 배양하다 아이·인재를 기르다	양육하다, 기르다, 양성하다 익숙해지게 하다, 사육하다, 배양하다, 요양하다, 실력을 기르다, 양자로 삼다
2	깨지다	壊れる (こわれる)	물건(딱딱한 것)이 깨지다, 조각이 나다 일이 성사가 안되다 분위기가 어색해지다(나빠지다)	깨지다, 부서지다, 파손되다 어떤 상태나 약속·계획 등이 깨지다
		割れる (われる)	물건(딱딱한 것)이 깨지다, 조각이 나다 일이 성사가 안되다	깨지다, 부서지다 소리가 굉장히 큰 모양 두통이 심한 모양

				교섭 등이 성공하지 못하다
3	내리다	下りる 降りる (おりる)	비 등이 내리다 허가 등이 내리다 탈것에서 내리다	(높은 곳에서)아래로 내리다, 내려오다 탈것·역 등에서 내리다 관청에서 급품·명령·허가 등이 내리다 이슬·서리 등이 내리다
		降る (ふる)	비 등이 내리다	비·눈·서리 등이 내리다
4	때리다	打つ (うつ)	가슴을 치다 어떤 물체를 치다, 공 등으로 치다 강한 감동을 받다	치다, 때리다, 두드리다 몸이나 마음에 강한자극·감동·충격을 주다
		叩く (たたく)	상인이 값을 싸게 부르다 타인의 잘못을 말·문장 등으로 날카롭게 비판하다	때리다, 두드리다, 치다 비난하다, 공격하다, 꾸짖다
5	말하다	言う (いう)	말로 나타내다(생각·심정) 비평하다, 논하다 말·의견·생각을 말하다 어떠한 사항을 타인에게 알리다 좋고 나쁨을 평가하다 어떤 것을 다른 사람에게 부탁하다 말로 표현하다	이야기하다, 지껄이다 명령·의뢰하다 의견을 진술하다 조언하다, 비평하다 표현하다 말로 표현하다, 알리다
		述べる (のべる)	말로 나타내다, 알리다(생각·심정) 어떠한 사항을 타인에게 알리다	말하다, 진술하다(서슴없이 맞대고 말하다)
6	말다	預かる (あずかる)	보살피다, 보관하다 금품을 말다 어떤 일을 맡고 보관하다	(부탁받아 책임지고)말다, (남의것을)보관하다 책임을 말다, 맡아서 돌보다 중재를 결정을 떠맡다, 위임받다 ~처리를 떠맡다
		引き受ける (ひきうける)	담당하다, 책임 등을 맡다 일을 맡고 돌보다	책임을 지고 떠맡다, 부담(담당)하다 책임을 지고 맡다, 인수하다(뒤를 이어 맡다), 상대가 되어 응대하다
7	바라다	願う (ねがう)	바라다, 원하다	바라다, 원하다, 기원하다
		望む (のぞむ)	바라다, 원하다	원하다, 바라다, 소망하다, 기대하다
8	벗기다	剥ぐ (はぐ)	가죽·표피 등을 벗기다	(껍질을) 벗기다 몸에 걸친 것을 벗기다
		剥く (むく)	과일·가죽·표피 등을 벗기다	껍질 따위를 벗기다, 까다 덮고 있는 것을 제거하고 속의 것을 드러내다

9	살다	生きる (いきる)	살다, 생존하다 생명력이 있다 바둑·장기 등에서 살다(상대에게 잡히지 않다)	생존하다, 목숨을 지니다, 생명이 있다 생활하다, 생계를 세우다 존재하다, 있다 가치를 지니다, 쓸모가 있다 생동하다, 생생하다 효과(보람)가 있다 승부 따위에서 죽지 않다
		暮す (くらす)	생활하다	살다, 살아가다, 지내다 세월을 보내다 생계를 꾸리다
		住む (すむ)	주거하다	살다, 거주하다, 거처를 정하고 생활하다 (새·짐승)서식하다, 깃들이다
10	쓰다	使う 遣う (つかう)	돈·물건·도구 등을 사용하다 사람을 고용하다 머리·마음을 작동시키다 재료·원료를 써서 이용하다 투약하다, 복용하다	술수를 쓰다 소비하다 마음·머리를 쓰다 재료·도구·수단으로 사용하다 말하다
		用いる (もちいる)	계획·계약을 쓰다 수단·권력 등을 쓰다 머리를 작동시키다	마음·신경을 쓰다, 배려하다 사용·이용하다 채용(채택)하다 쓸모가(소용이) 있는 것으로 사용하다
11	안다	抱く (いだく)	마음속에 가지다 생각·감정 등을 가지다	(껴)안다, 포옹하다
		抱く (だく)	껴안다 알을 품다 닭이 알을 안다	팔·가슴에 안다 품에 껴안다, 포옹하다
12	열다	開ける (あける)	문·창문·뚜껑을 열다	문·막·뚜껑·책·덮개·칸막이 등 닫힌 것을 열다(펴다)
		開く (ひらく)	사업·가게 등을 열다(시작·개업·운영하다) 회의·모임을 개최하다 관계를 잇다(맺다) 나아가야 할 길을 열다 문·창문·뚜껑을 열다	닫혔던 것을 열다(펴다) 말을 시작하다(입을 벌리다) 터놓고 말하다 모임을 갖다 새로 시작하다, 벌리다 개척(개간)하다 시작(창시)하다 개최하다
13	오르다	上がる (あがる)	저지(아래)에서 고지(위)로 오르다 상륙하다(육상으로 옮기다) 이익·성과 등이 오르다 수입 등이 늘다 가격·가치·물가 등이 오르다	지위·정도가 오르다 어떤 상태가 좋아지다 수입·이익·효과 등이 거두어지다 가격 등이 오르다(비싸지다) 높이 솟아 오르다. 왕성해지다

			(비싸지다) 환성이 오르다 열이 오르다 사람·동물이 물체를 타고 위로 움직여 가다 지위·정도·상태 등이 높아지다 결과가 좋아지다 계단을 오르다 기세·열기가 오르다	배에서 물으로 오르다(상륙하다) 땅에서 방·마루로 들어가다 승진(승급)하다 세력·기운이 더해지다 아래에서 위로 올라가다
		上る 登る 昇る (のぼる)	높은 곳에 오르다 수밖에 달하다 식탁에 오르다 화제·의제에 오르다 사람·동물이 물체를 타고 오르다 저지(아래)에서 고지(위)로 오르다 높은 지위에 오르다 여행을 나서다	높은 곳에 오르다 기어오르다 높은 지위에 오르다 다루어지다, 취급되다 길에 오르다 의제에 오르다
14	입다	着る (きる)	옷을 입다, 착용하다, 몸에 걸치다	옷을 입다
		穿く 履く (はく)	옷을 입다, 착용하다, 몸에 걸치다 하의를 입다	하의를 입다 바지 따위를 입다 하반신에 걸치다
15	있다	居る (いる)	머무르다, 있다 가족 등이 있다 지위·직책에 있다 존재하다 생존하다	사람·동물이 있다 안개·구름 등이 가만히 있다 살고 있다, 머무르고 있다
		有る 在る (ある)	존재하다 소유하다, 갖고 있다 재능·자격·의지·용기 등이 있다 어떤 일이 전개(진행)되다 어떤 상태에 있다 어떤 장소를 차지하다 발생하다, 일어난다 유형의 물건·돈을 갖고 있다 마음·사랑·신앙 등을 갖고 있다 신체의 내부에 있다	무생물·식물이 존재하다 가지고 있다, 띠고 있다 어떤 특별한 일이 일어난다 머물러 있다 시간이 지나다 존재하다 살아있다 위치하다 돌아가다, 귀속하다 그 위치(처지)에 처하다 갖춰지다, 포함되다
			손에 잡다 약점·결점·단서를 잡다(잡아내다)	손으로 붙잡다, 움켜쥐다 손에 넣다, 수중에 거두다 사물의 진상·내용 등을 파악하다

16	잡다	掴む (つかむ)	권리·돈·증거를 잡다 기회·신호·전과 등을 잡다	
		握る (にぎる)	손에 잡다(쥐다) 약점·결점·단서를 잡다 권리·돈·증거를 잡다 기계·도구를 사용해서 일에 종사하다	손으로(물건을) 쥐다, 잡다 수중에 넣다, 자기 것으로 만들다 사람의 마음·비밀·약점을 잡다
17	치다	打つ (うつ)	손·물체(도구·주먹)로 치다 북·피아노를 치다 급속을 쳐서 만들다 화투 등을 치다 수단을 쓰다, 동작을 취하다 전보를 치다 몯을 치다 적을 공격하다 목을 치다	치다, 때리다, 두드리다 소리나게 치다, 쳐서 소리를 울리다 틀에 다져 넣어 굳히다, 치다 뿌리다, 던지다 키를 두들기다 노름을 하다 써서 표시하다, 써 넣다 수단·방법을 쓰다 임시로 가설하다 과도·맥박이 주기적으로 치다 수를 쓰다 몯을 막다 논·밭을 일구다 쳐서 날리다, 치듯이 자르다 전보를 보내다
		叩く (たたく)	손·물건으로 치다 치거나 해서 소리를 내다	때리다, 두드리다, 치다 (쳐서)소리를 내다, 두드리다
18	향하다	向く (むく)	어느 방향을 향하다, 면하고 있다 마음을 향하다	어느 방향을 향하다, 면하고 있다
		向ける (むける)	어느 방향을 향하다 얼굴을 향하게 하다	어느 방향을 향하다 그 방향을 향해 돌리다

3.3 日本語動詞の用例分析

韓国語に対応する日本語動詞の用例のうち、特に‘말하다-言う’‘살다-生きる’‘오르다-上がる·上る(登る·昇る)’‘있다-居る·有る(在る)’‘치다-打つ’は韓日·日韓辞書全部相対的に多くの用例があった。これらは他の動詞に比べて意味が相対的に多く、多様な場面で多層的な意味で用いられていると見られ、誤用を犯しやすく、学習者が学習しにくい動詞であると言えよう。なお、韓国語‘내리다’に対応する日本語‘下りる(降りる)’‘쓰다-使う(遣う)’‘오르다-上る(登る·昇る)’‘입다-穿く(履く)’‘있다-有る(在る)’は漢字を使い分ける場合とそうではなく、平仮名をそのまま提示するケースがあった。特に後者は各漢字の使い分けが容易ではないのか、平仮名で表記するのが慣用化していることであ

る。これは定型化した規則があるというより基本的な規則に基づいて韓日・日韓辞書によって異なることが分かった。また、学習者にとって用例は単語の意味を正しく理解し、使いこなす基になる。しかし、以下の通り、一致する用例も少ないため、辞書の選択による単語の意味習得も一定関わりがあると見られる。また、用例は一致するが対応する韓国語が一致せず、本稿に載せていない用例も一部あった。

①3種の韓日辞書で用例の一致する場合

韓国語に対応する日本語動詞 ‘바라다-願う・望む’ ‘있다-居る・有る(在る)’ ‘기르다-養う’ ‘내리다-降る’ ‘때리다-叩く’ ‘말하다-言う’ ‘말다-引き受ける’ は一致する用例がなかった。特に多くの用例のある ‘말하다-言う’ ‘있다-居る・有る(在る)’ が一致する用例がないということは、各動詞が多様な意味で広範囲に用いられると言えよう。韓日辞書の用例の一致する動詞は以下に挙げた。

- 기르다 - 子供を育てる、母乳で育てる、生みの親より育ての親
- 깨지다 - 縁談が壊れる、ガラスが割れる
- 내리다 - バスから降りる、幕が下りる
- 때리다 - 胸を打つ
- 말하다 - 意見を述べる
- 말다 - 子供を預かって
- 바라다 - 無し
- 벗기다 - 皮を剥ぐ、皮を剥く
- 살다 - 生きているかぎり、生きる張りを失う、私の住んでいるマンション(家)
- 쓰다 - 試し(ためし)に使ってみる、計略を用いる
- 안다 - 悲しみをいだく(抱いて)、子供を抱く(だく)、卵を抱く(だく)
- 열다 - 窓を開ける、ふたを開ける、国会を開く、新しい時代を開く
- 오르다 - 陸に上がる、成績が上がる、歓声上がる、熱が上がる、階段が上がる、物価が上がる、山に登る、話題に上る(のぼる)
- 입다 - 洋服を着る、ズボンを履く(はく)
- 있다 - 無し
- 잡다 - 襟首をつかむ、証拠をつかむ、相手の弱点をつかむ、相手の弱点を握る
- 치다 - 太鼓を打つ、鐘を打つ、刀を打つ、釘を打つ、太鼓を叩く(たたく)
- 향하다 - 後ろを向く、顔の上(下)を向ける

②3種の日韓辞書で用例の一致する場合

日韓辞書では‘깨지다-割れる’‘때리다-叩く’は一致する用例がなく、用例の数が多い‘말하다-言う’‘말다-預かる’‘있다-有る(在る)’は一致する用例が一つずつあった。日韓辞書で用例が一致する場合は以下の通りである。

- 기르다 - 子供(子)を育てる、手塩にかけて育てる、弟子を育てる、胆力を養う、子を養う
- 깨지다 - コップが壊れる、壊れやすい杯、縁談が壊れた
- 내리다 - 幕が下りる、許可がおりる、霜が下りる(おりる)、雪が降る、霜が降る
- 때리다 - 相手の頭を打つ
- 말하다 - 遅れた理由を言う、正面切って述べる
- 말다 - 荷物を預かる、役員を引き受ける、敵を一手に引き受ける
- 바라다 - 出世を望む、学生に望む、援助を願う
- 벗기다 - 皮を剥ぐ、皮を剥く
- 살다 - 生きるか死ぬかの(大)問題(だ)、百まで生きる、学問に生きる、精神は生きている、最後の一語が生きている、この規則はまだ生きている、安月給では暮らしていけない、都会に住む
- 쓰다 - お金をつかう、気を遣う(つかう)、意を用いる
- 안다 - 子を胸に抱く(いだく)、子供を抱く(だく)
- 열다 - ふたを開ける、戸を開ける、店を開ける、窓を開く、口を開く、道を開く
- 오르다 - 地位が上がる、成績が上がる、花火が上がる、陸に上がる、物価が上がる、山に登る(のぼる)、階段をのぼる、木に登る(のぼる)、地位が昇る(のぼる)、人の口に上る(のぼる)、議題に上る(のぼる)
- 입다 - コートを着る、ズボンを穿く、スカートを穿く
- 있다 - アフリカにはライオンが居る、犬が居る、いつまでもあると思うな親と金
- 잡다 - 雲を掴むような話、証拠を掴む、金づるを掴む、幸運を掴む、機会を掴む、ハンドルを握る、刀の柄を握る
- 치다 - ヒントを打つ、鼓を打つ、時計が三時(一時)を打つ、手を打って喜ぶ、コンクリートを打つ、投網を打つ、電報を打つ、花札を打つ、先手を打つ、幕を打つ、脈を打つ、相手の頭を打つ、首を打つ、手を叩く、太鼓を叩く
- 향하다 - 北に向く、海に向いて開けた土地、ロンドンに向けて出発した

③3種韓日・日韓辞書で各日本語動詞の用例の一致する場合

以下の用例は日本語動詞の両方とも用いられる類義語⁵⁾で語感、使用場面、文脈な

5) ある特定の語と「意味」を完全に共有する語は同義語、部分的に共有する語は類義語で、ある文脈では同じものを指示する二つの語が、他の文脈では必ずしも同じものを指示しないことがよくある。そこで二つ以上の異なる形の存在価値を考えると、一見同じものを指示しているような場合でも、どこかに微妙な違いがあるはずだということか

どニュアンスの違いがあるので学習者は両方の動詞の相違性が分かり、使い分けるのが重要である。

- 기르다 - 人材を育てる・養う、公德心を育てる・養う
- 깨지다 - コップが壊れる・割れる
- 내리다 - 霜が降りる・降る
- 때리다 - 頭を打つ・叩く
- 열다 - 窓を開ける・開く、戸を開ける・開く、店を開ける・開く
- 오르다 - 地位が上がる・昇る、月給が上がる・昇る
- 잡다 - 証拠を掴む・握る、相手の弱点を掴む・握る、ハンドルを掴む・握る
- 치다 - 太鼓を打つ・叩く、手を打つ・叩く

3.4 韓国語に対応する日本語動詞の意味境界

韓国語と日本語の似通ったところから、学習者は韓国語に対応させて日本語を学習する場合、初級段階までは意味が一致する場合が多いが、中級・上級段階に進めていくと語彙量が急激に増えて多様な意味を持っている日本語動詞の意味は分かりにくい。〈表5〉から分かるように韓国語辞書の辞書的意味に一つの日本語動詞が対応する場合は誤用を犯す確率は低くなる。しかし、複数の日本語動詞が対応する場合はニュアンスの違いがあるので日本語学習者の使い分けの混同が予想される。〈表5〉⁶⁾は〈表3〉韓日・日韓辞書の用例、〈表4〉用例から得られた日本語動詞の意味を中心に韓国語動詞の辞書的意味⁷⁾に基づいて日本語動詞の意味境界⁸⁾を分析したものである。用例から得られた日本語動詞の意味に該当しない韓国語辞書の辞書的意味は省略することにした。

〈表5〉 韓国語に対応する日本語動詞の意味境界

順番	韓国語	韓国語辞書の辞書的意味	意味境界
		① 동식물을 보살피 자라게 하다	そだてる・やしなう
		② 아이를 보살피 키우다	そだてる・やしなう

ら厳密な意味では同義語ではなく類義語だという(日本語教育学会1982:433-34)。

- 6) 「내리다-くだる」「때리다-なぐる」「말하다-かたる、しゃべる、はなす」「말다-うけもつ」「벗기다-はがす」「안다-かかえる」「치다-なぐる」「향하다-むかう」は用例の中で他の韓国語に対応したり、用例がなかったりするので、ここでは意味境界の分析対象にならない。
- 7) 国立国語院(http://www.korean.go.kr/08_new/index.jsp)の標準国語大辞典に基づいて辞書的意味を示した。
- 8) 3種の韓日・日韓辞書の用例分析に基づいて日本語動詞の意味を示しており、各動詞の語感、場面、文脈などニュアンス的な意味の違いを意味境界とする。

1	기르다	③사람을 가르쳐 키우다	そだてる
		④육체나 정신을 단련하여 더 강하게 만들다	やしなう
		⑤습관 따위를 몸에 익게 하다	そだてる・やしなう
2	깨지다	①단단한 물건이 여러 조각이 나다	こわれる・われる
		②일 따위가 틀어져 성사가 안되다	こわれる・われる
		③언어맞거나 부딪혀 상처가 나다	われる
		④지속되던 분위기 따위가 일순간에 바뀌어 새로운 상태가 되다	こわれる
3	내리다	①눈, 비, 서리, 이슬 따위가 오다	おりる・ふる
		②타고 있던 물체에서 밖으로 나와 어떤 지점에 이르다	おりる
		③비행기 따위가 지상에 도달하여 멈추다	おりる
		④판단, 결정을 하거나 결말을 짓다	おりる
		⑤막, 휘장, 커튼 따위가 위에서 아래로 옮겨 가다. 또는 그렇게 하다	おりる
4	때리다	①손이나 손에 든 물건 따위로 아프게 치다	うつ・たたく
		②어떤 물체가 다른 물체에 세차게 부딪치다	うつ
		③다른 사람의 잘못을 말이나 글로 비판하다	たたく
		④심한 충격을 주다	うつ
5	말하다	①생각이나 느낌 따위를 말로 나타내다	いう・のべる
		②어떠한 사실을 말로 알려 주다	いう
		③말리는 뜻으로 타이르거나 꾸짖다	いう
		④평하거나 논하다	いう
6	말다	①어떤 일에 대한 책임을 지고 담당하다	あずかる・ひきうける
		②어떤 물건을 받아 보관하다	あずかる
7	바라다	①생각이나 바람대로 어떤 일이나 상태가 이루어지거나 그렇게 되었으면 하고 생각하다	ねがう・のぞむ
		②원하는 사물을 얻거나 가졌으면 하고 생각하다	ねがう
8	벗기다	①'벗다'의 사동사	はぐ
		②가죽이나 껍질 따위를 떼어 내다	はぐ・むく
		③감추어진 것이 드러나게 하다	むく

9	살다	①생명을 지니고 있다	いきる
		②본래 가지고 있던 색깔이나 특징 따위가 그대로 있거나 뚜렷이 나타나다	いきる
		③성질이나 기운 따위가 뚜렷이 나타나다	いきる
		④마음이나 의식 속에 남아 있거나 생생하게 일어난다	いきる
		⑤경기나 놀이 따위에서, 상대방에게 잡히지 않고 제 기능을 하다	いきる
		⑥글이나 말, 또는 어떤 현상의 효력 따위가 현실과 관련되어 생동성이 있다	いきる
		⑦어느 곳에 거주하거나 거처하다	すむ
		⑧ {‘삶’을 목적으로 취하여} 어떤 생활을 영위하다	くらす
10	쓰다	①어떤 일을 하는 데에 재료나 도구, 수단을 이용하다	つかう・もちいる
		②사람을 어떤 일정한 직위나 자리에 임명하여 일을 하게 하다	つかう・もちいる
		③어떤 일을 하는 데 시간이나 돈을 들이다	つかう
		④어떤 말이나 언어를 사용하다	つかう
11	안다	①두 팔을 벌려 가슴 쪽으로 끌어당기거나 그렇게 하여 품 안에 있게 하다	いやく・だく
		②새가 알을 까기 위하여 가슴이나 배 부분으로 알을 덮고 있다	だく
		③생각이나 감정 따위를 마음속에 가지다	いやく
		④답이나 산 따위를 곧바로 앞에 맞대다	いやく
12	열다	①닫히거나 잠긴 것을 트거나 벗기다	あける・ひらく
		②모임이나 회의 따위를 시작하다	ひらく
		③사업이나 경영 따위의 운영을 시작하다	あける・ひらく
		④새로운 기틀을 마련하다	ひらく
		⑤자기의 마음을 다른 사람에게 터놓거나 다른 사람의 마음을 받아들이다	ひらく
		⑥다른 사람에게 어떤 일에 대하여 터놓거나 이야기를 시작하다	ひらく
		⑦ 어떤 관계를 맺다	ひらく

13	오르다	①사람이나 동물 따위가 아래에서 위쪽으로 움직여 가다	のぼる
		②지위나 신분 따위를 얻게 되다	あがる・のぼる
		③어떤 정도에 달하다	のぼる
		④길을 떠나다	のぼる
		⑤물에서 육지로 옮다	あがる
		⑥식탁, 도마 따위에 놓여지다	のぼる
		⑦남의 이야깃거리가 되다	のぼる
		⑧값이나 수치, 온도, 성적 따위가 이전보다 많아지거나 높아지다	あがる・のぼる
		⑨기운이나 세력이 왕성하여지다	あがる
		⑩실적이나 능률 따위가 높아지다	あがる
		⑪어떤 감정이나 기운이 퍼지다	のぼる
		⑫물질이나 물체 따위가 위쪽으로 움직이다	あがる・のぼる
14	입다	①옷을 몸에 꿰거나 두르다	きる・はく
15	있다	①사람이나 동물이 어느 곳에서 떠나거나 벗어나지 아니하고 머물다	いる・ある
		②사람이나 동물이 어떤 상태를 계속 유지하다. 얼마의 시간이 경과하다	いる・ある
16	잡다	①손으로 움키고 놓지 않다	つかむ・にぎる
		②권한 따위를 차지하다	にぎる
		③돈이나 재물을 얻어 가지다	つかむ
		④실마리, 요점, 단점 따위를 찾아내거나 알아내다	つかむ・にぎる
		⑤일, 기회 따위를 얻다	つかむ
		⑥계획, 의견 따위를 정하다	つかむ
17	치다	①손이나 손에 든 물건이 세계 닿거나 부딪게 하다	うつ
		②손이나 물건 따위를 부딪쳐 소리 나게 하다	うつ・たたく
		③망치 따위로 못을 박다	うつ
		④일정한 장치를 손으로 눌러 글자를 찍거나 신호를 보내다	うつ

		⑤카드나 화투 따위의 패를 고루 섞다. 또는 카드나 화투를 즐기다	うつ
		⑥시계나 종 따위가 일정한 시각을 소리를 내어 알리다	うつ
		⑦상대편에게 피해를 주기 위하여 공격을 하다	うつ
		⑧속이는 짓이나 짓궂은 짓, 또는 좋지 못한 행동을 하다	うつ
18	향하다	①어느 한쪽을 정면이 되게 대하다	むく・むける
		②어느 한쪽을 목표로 하여 나아가다	むける
		③마음을 기울이다	むく
		④무엇이 어느 한 방향을 취하게 하다	むける

4. 結論

本稿では韓国人日本語学習者が誤用を犯しやすい動詞を中心に、3種の韓日・日韓辞書の用例の比較分析及び用例の意味に応じた韓国語と日本語の意味境界を調べてみた。

まず、韓国語に対応する日本語動詞の用例では各辞書ごとに一致する用例も一部あって、用例は一致するが対応する韓国語が一致しない場合もあった。又、動詞によっては多様な用例があるにもかかわらず、一致する用例がない場合もあって、各動詞が様々な意味で用いられているので韓国語に日本語を対応させて学習することは限界があることが分かった。

次は、韓国語に対応する日本語動詞の意味分析を通した韓国語動詞と日本語動詞の意味境界を見ると、一つの韓国語動詞の辞書的意味に一つの日本語動詞が対応する場合と二つの日本語動詞が対応する場合であり、学習者は特に後者に該当する各動詞の意味を理解して使い分けらるなら誤用を防ぐことが出来るのである。

今度は韓国語に対応する日本語動詞の用例を中心に一部の意味に限って韓国語動詞と日本語動詞の意味境界を分析してみた。今後は誤用を犯しやすい韓国語に対応する日本語動詞を選定し、辞書に示された全ての用例を基礎に韓国語動詞と日本語動詞の意味境界をより深く考察したい。

【参考文献】

- 국제교류기금(2006) 『일본어능력시험 출제기준』 (주)김스어소시에이션 p.21-51, p.71-172
- 조남성(2003) 「한국어 화자가 잘 틀리는 일본어 오용」 『日語日文学研究』 제51집 韓国日語日文学会 pp.344-358
- 日本語教育学会 編(1982) 『日本語教育辞典』 大修館書店 pp.433-434
- 河室兼一郎(2003) 「韓國에 있어서 日本語學習者의 誤用傾向分析」 『慶尙大學校』 pp.31-37, 137-147
- 옛센스 일한사전(2006) 「민중서림」 손락범 외편
- 옛센스 한일사전(2006) 「민중서림」 편집부
- 엘리트 일한사전(2006) 「시사일본어사」 편집부
- 콘사이스 한일사전(2007) 「금성출판사」 사전팀
- 프라임 일한사전(2008) 「두산동아」 편집부
- 프라임 한일사전(2008) 「두산동아」 편집부

要 旨

韓国語と日本語の類似性は肯定的な学習効果を得られる側面もあるが、両言語が類似するという認識によって犯しやすい1対1対応の言語転移は誤りの原因になる。

外国語を学習する際、辞書は不可欠とする点に着目し、本稿では韓国人日本語学習者が誤用を犯しやすい動詞を中心に、3種の韓日・日韓辞書の用例の比較分析及び用例の意味に応じた韓国語と日本語の意味境界を分析した。

まず、韓国語に対応する日本語動詞の用例では各辞書ごとに一致する用例も一部あって、用例は一致するが対応する韓国語が一致しない場合もあった。又、動詞によっては多様な用例があるにもかかわらず、一致する用例がない場合もあって、各動詞が様々な意味で用いられているので韓国語に日本語を対応させて学習することは限界があると考えられる。

次は、韓国語に対応する日本語動詞の意味分析を通した韓国語動詞と日本語動詞の意味境界を見ると、一つの韓国語動詞の辞書的意味に一つの日本語動詞が対応する場合と二つの日本語動詞が対応する場合であり、学習者は特に後者に該当する各動詞の意味を理解し使い分けられるなら誤用を防ぐことが出来ると考えられる。

キーワード：韓日辞書、日韓辞書の用例、日本語動詞、誤用、意味境界

투 고 : 2008. 5. 31
1차 심사 : 2008. 6. 14
2차 심사 : 2008. 6. 28

住 所 : (390-050)충북 제천시 명동 194-36

電 話 : 016-338-1955

e-mail : msj1207@hanmail.net